

ディスクロージャー2006

DISCLOSURE

JAバンクの安心経営を公開いたします。



JA世田谷目黒

J Aバンクは時代をみつめ、健全経営をめざしています。



自己資本比率

金融機関としての安全性、健全性は…

当JAの「自己資本比率」は、国内基準の4%を大きく上回っており、安心してお取引引きいただけます。

自己資本額 **65**億円

自己資本比率 **32.29**%

経営状況

平成17年度の経営状況は…

当JAは、「地域社会への貢献」と「健全経営」を目指し、お客様のニーズに応えるべく、経営体制の構築を図っております。

経常利益 **3億2,667**万円

当期剰余金 **2億2,757**万円

資産内容

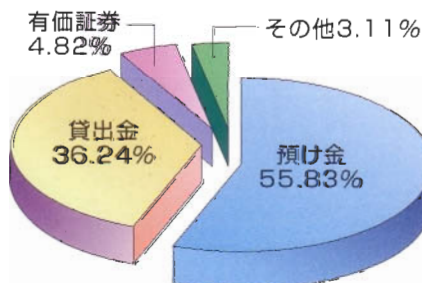
営業実績・資産内容を説明します。

当JAは、資金の安定・充実に努めております。

貯金残高 **635**億円

貸出金残高 **256**億円

総資産 **706**億円



金融再生法開示債権額(平成17年度末)は、下記のとおりとなっております。

金融再生法開示債権額

(平成18年3月末)

債権区分	債権額(百万円)
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	0
危険債権	17
要管理債権	0
小計	17
正常債権	25,609
合計	25,626

JAバンクは、「安定」・「健全」をモットーに！
JAバンク・セーフティーネット

貯金保険制度



破綻未然防止システム
 【JAバンク支援制度】

ペイオフ時代に対応する信頼性の確保に向け、公的制度の「貯金保険制度」に加え、従来の「相互援助制度」を拡充強化し、破綻未然防止システムの基に「JAバンク支援制度」でより一層の安心をお届けいたします。

経営の健全性とは。

経営の健全性をはかる指標として、「自己資本比率」が用いられますが、その基準は次のようになっています。

国内基準…………… **4%以上**

国際基準…………… **8%以上**

(海外に拠点を有する金融機関)

JAバンク東京信連はJAと一体になって、信用事業を行なっています。
 その経営内容は次のとおりとなっています。

JAバンク東京信連の経営内容

自己資本額	977 億円	経常利益	53 億円
自己資本比率	22.66%	当期剰余金	44 億円

〈主要計数〉

貯金残高	1兆9,749 億円	有価証券残高	6,781 億円
貸出金残高	871 億円	預け金残高	1兆2,633 億円

(平成18年3月現在)



本店 ☎ 03-3428-8111

赤堤支店 ☎ 03-3328-9111